

診療情報提供書 (PET検査専用依頼書)

社会医療法人北斗 北斗病院
患者サポートセンター 地域医療連携室 宛

令和 年 月 日

〒080-0833 帯広市稲田町基線7番地5
TEL 0155-47-3093 FAX 0155-47-3083

(御依頼医師)
住 所
医療機関名
電話 番号
F A X 番号
医 師 氏 名

印

フリガナ		生年月日		性別	男・女
患者氏名		明・大 昭・平	年 月 日 (歳)		
患者住所					
電話番号	※患者様と日中連絡の取れる電話番号をご記載ください				
	自宅	—	—	携帯電話	—

紹介目的	<input type="checkbox"/> 病期診断 <input type="checkbox"/> 転移・再発診断 <input type="checkbox"/> その他()
------	--

臨床診断名	適応条件
<input type="checkbox"/> 早期胃癌以外の悪性腫瘍 ()	他の検査、画像診断により病期診断、転移・再発の診断が確定できない患者
<input type="checkbox"/> その他()	

画像	<input type="checkbox"/> CT (撮影日: 年 月 日) <input type="checkbox"/> MRI (撮影日: 年 月 日) <input type="checkbox"/> RI (撮影日: 年 月 日) <input type="checkbox"/> その他 (撮影日: 年 月 日)
画像以外の検査	<input type="checkbox"/> 採血 <input type="checkbox"/> その他()
病理診断	<input type="checkbox"/> あり(病理結果:) <input type="checkbox"/> なし(病理診断による確定診断は得られなかったが臨床上高い蓋然性を持って悪性腫瘍であると診断した場合も含む)

症状及び経過・腫瘍マーカーなどの他検査所見
既往歴・手術歴 (特に耐糖能異常やステロイド服用の有無)

・糖尿病【 <input type="checkbox"/> 有り <input type="checkbox"/> 無し】	・移動【 <input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 車いす <input type="checkbox"/> ストレッチャー】
その他留意事項	

PET検査を受けられる方へ

【検査を申し込む前に】

検査には放射線を出す薬を注射します。放射線は身体に障害の出るような線量ではありませんが、妊娠の可能性がある場合には事前にお知らせ下さい。

検査には検査用ブドウ糖を使用しますので、血糖値が200を超えることがある方では信頼できる検査結果を得られない可能性があります。主治医に御確認ください。

【検査当日】

※検査の前日より出来るだけ安静にして下さい。運動なども検査の結果に影響します。

(リハビリ程度のものは構いませんが、激しい運動は避けて下さい。)

※検査には検査用のブドウ糖を使用しますので、検査前6時間程度の絶食が必要です。

又、ガム・アメなど糖分が含まれるものも、一切摂らないようお願い致します。

水分はお水・お茶(ほうじ茶・煎茶など糖分を含まないもの)は制限なくお飲み下さい。

※内服薬については、糖尿病の薬以外は通常通りで構いません。

※PET検査は血糖値が画像診断に大きく影響します。血糖値が200mg/dl以上の場合は検査を施行したとしても、信頼性の薄い結果しか出ないため血糖値の確認が必要となります。

全員血糖検査のための採血を行います。

※撮影方法により、撮影時間が多少異なる場合がございますのでご了承下さい。

【検査の実際】

採血に続いて検査用の薬を注射します。ブドウ糖を生理食塩水に溶かした薬なので、CTなどの造影剤のように身体が熱くなるようなことはありません。その他の副作用もありません。

約1時間、薬が身体中に行き渡るのを待ってから撮影します。撮影時間は約30分間です。なるべく動かないように横になってください。

【検査後】

検査後もわずかながら身体から放射線が出ています。周囲への影響はありませんが、検査後数時間は小さなお子様と密着し続けるのは好ましくありません。

検査の3～4日後(土日を除く)、PET写真+読影報告書という形で検査結果を主治医の先生にお届けします。結果説明は主治医の先生からお聞きください。

【受診される方へのお願い】

研究を主な目的として検査データを使用させていただく可能性があります。年齢・性別・病歴や病状以外の個人情報公開されることはありませんが、ご協力いただけない場合にはあらかじめお知らせください。その場合でも、不利益をこうむることは一切ありません。

御理解のうえPET診断の発展に御協力をお願いいたします。